

高砂青松

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan

Rotary Club



手を貸そう
LEND A HAND

2003～2004年度国際ロータリーのテーマ



①出席報告

7月度 本クラブ出席率 78.78% メークアップ率 19.18% 修正出席率 97.96%
8月度 本クラブ出席率 65.99% メークアップ率 % 修正出席率 % (途中経過)

	7/2	7/9	7/16	7/23	7/30	8/6	8/20	8/27	
会員数	49	49	49	49	49	49	49	49	
出席数	40	39	39	40	35	35	33	29	
メークアップ	8	8	9	8	14				
欠席数	1	2	1	1	0				
出席免除	0	0	0	0	0	0	0	0	
(病気欠席)	0	0	0	0	0	0	0	0	

②9月, 10月のプログラム

9/3	本山新三ガバナー公式訪問	10/1	【職業奉仕委員会担当】
10	ROTEX 三好洋行氏 【新世代委員会担当】	8	卓話 庄司 武会員
17	19日(金)に変更(ホスト高砂) 高砂R.C.との合同例会 講師 梶原康史先生 於：高砂神社会館	15	休会 (定款第5条第1節(c)による)
24	卓話 田中浩行会員	22	米山奨学生 丁旭氏 【米山奨学委員会担当】
		29	卓話 日本カルチャー研究所 「オゾンの有用性」

会長 田水敬雄 幹事 内橋英昭 クラブ会報委員長 大橋卓司
例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室(2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (0794) 43-0500(代)

例会記録 (2003. 8. 27 (水)) 通算1224回

例会記録 (2003. 9. 3 (水)) 通算1225回

ソング

「君が代」「奉仕の理想」

本日のゲスト

国際ロータリー第2680地区 ガバナー 本山新三
東播第2グループ ガバナー補佐 今井奈良治
篠山ロータリークラブ 丸尾雅弘

来訪ロータリー
アン報告(亀本)

(8月27日分)

大角良雄様(姫路西R.C.) 室田隆重様(姫路中央R.C.)
藤田和雄様(明石北R.C.) 飯島健様(明石北R.C.)
萬山忠彦様(高砂R.C.) 庄司治様(高砂R.C.)
濱尾繁様(高砂R.C.) 中村卓様(高砂R.C.)
西裕次様(高砂R.C.) 脇谷政孝様(高砂R.C.)
砂川次善様(高砂R.C.)

プログラム予定

9月3日(水)	9月10日(水)	9月17日(水)	9月24日(水)
ガバナー公式訪問	新世代委員会担当	19日(金)に変更 高砂R.C.との合同例会 於：高砂神社会館	卓話 田中浩行 会員

(9月3日分)

西尾 昭 様 (篠山R.C.) 大見 春樹 様 (篠山R.C.)
濱尾 繁 様 (高砂R.C.)

出席報告 (田中) 8月20日 会員数49名 欠席者 6名 出席率 87.76% <修正による>
9月 3日 会員数49名 欠席者 7名 出席率 81.63%

誕生祝 岡本 崇司 会員
唐津 巳喜夫 会員
佐野 栄作 会員
松尾 毅 会員
志野木 貞夫 会員



結婚祝 大橋 卓司 会員



ニコニコ報告 (8月27日分)

田水 敬雄 …… 本日は納涼例会で親睦委員会の皆様にはお世話になります。

小西 文孝・都倉 達殊 …… 納涼例会お世話になります。

鹿間 行雄・柿木 國夫・増田 耕太郎・京谷 慎平・栗原 康高・内海 薫・中谷 利幸・大森 明夫・

吉田 一富 …… 親睦委員のみなさま、大変お世話になります。

廣瀬 明正 …… 残暑御見舞申し上げます。親睦委員会の皆様、本日はお世話になります。

西野 勝・松尾 毅・志野木 貞夫・川崎 一生・

三宅 礼三・内橋 英昭・志方正 昭・澤田 孝彦・

井野 隆弘・藤本 顕・庄司 武

…… 大黒天さん、お世話になります。



(9月3日分)

ガバナー

本山 新三 …… 国際ロータリー第2680地区ガバナー公式訪問お世話になります。

ガバナー補佐

今井 奈良治 …… 本山ガバナーの公式訪問です。皆さんの笑顔が目に見えます。

田水 敬雄 …… 本日のガバナー公式訪問にあたり本山新三ガバナー、随行者 丸尾雅弘様、同行者 大見春樹様、西尾 昭様をお迎えして。

内橋 英昭 …… 本山ガバナーはじめ、随行者の方々、公式訪問大変御苦労様です。会長・幹事懇談会、公式訪問例会よろしくご指導お願い致します。

西田光衛 …… 本山ガバナーと今井ガバナー補佐をお迎えして。
 大森千里 …… 本山ガバナーをお迎えして。早朝より会長・幹事に引き続き公式訪問においで下さり、有難うございます。本年度どうかよろしく。
 亀本泰司 …… 先週の納涼例会、多数の参加ありがとうございました。
 中右和宏 …… 納涼例会、毎度ありがとうございました。
 志野木貞夫・佐野栄作・松尾毅
 …… 本山ガバナー様、公式訪問を祝して。また今月は私の誕生日祝いありがとうございます。
 唐津巳喜夫 …… 本山ガバナー御苦勞様です。誕生日のお祝いいただきありがとうございます。
 岡本崇司 …… 誕生日お祝いありがとうございます。
 大橋卓司 …… 結婚祝、ありがとうございます。ガバナーをお迎えして！
 西中亮二・三宅礼三
 …… 本山ガバナーをお迎えして。
 田中浩行 …… ガバナー公式訪問を祝して。
 小西文孝・都倉達殊・藤本 顕
 …… 本山ガバナー様はじめご一行様本日はご苦勞さまです。
 柿木國夫・大森明夫・橋本慎介・井野隆弘・
 庄司武・吉田一富・内海 薫・志方正昭
 …… 公式訪問、本山新三ガバナー、今井奈良治ガバナー補佐をお迎えして。

第 8 回 通算 1162 回

1. 来週、9月3日(水)の例会は、ガバナー公式訪問です。全員出席よろしくお願い致します。
2. 8月23日(土) 会員増強セミナーが、篠山市民センターで開催され、会長、幹事、増強委員長3名出席をしてきました。会員増強、重ねてよろしくお願い致します。
3. ガバナー事務所より
 第一回地区親睦ゴルフ大会のご案内がきております。2名参加の要請です。

幹事報告

第 9 回 通算 1163 回

1. ガバナー事務所より
 - ① アクトの日についてのご案内が届いております。
 日時：9月7日(日) 13:30~19:00
 場所：阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター
 申込み：9月5日(金)まで
 - ② 2004~2005年度 国際青少年交換学生の募集のご案内
 応募期間 9月1日~10月31日
2. 加古川平成ロータリークラブより
 荒尾会長・永田幹事が事務局を訪問され、11月30日(日)のI.M.のパンフレットを持参されておりますので、回覧をいたします。
3. 例会変更
 明石西ロータリークラブ
 9/11(木) ⇒ 移動例会17:30~「家族月見例会」
 於：舞子ビラ ガーデンテラス

会長の時間

(8月27日分)

本日の納涼例会に多数お集まり頂きありがとうございます。
 会のはじめに先日篠山であった会員増強セミナーの報告を少しさせていただきます。
 増強の目標については実質3%という数字がガバナーより出されていますが、なかなかどのクラブもうまく入っていないのが現状です。その中でも「会員はロータリーの財産である」考え方のもと、毎年増え続け現在90名会員がいるクラブがあります。そこでは5人1チームになって必ず1人を増強するといった意欲的な活動を行っているようです。
 また58名の会員数のうち37名が女性であるクラブもあり、女性会員の熱心さには驚かされるとの報告がありました。セミナーを終えて感じることは、ロータリーを通じて地域社会・国際社会に奉仕するためには同じ志を持つ仲間が多いほど目的達成が容易になる。そのためにも会員増強が必要であり重要であると思う。最後に担当の親睦委員会の皆様ご苦勞様でございます。今夜は大いにロータリーについて語り合いましょう。

(9月3日)

本日は、ガバナー公式訪問です。

午前11時15分より12時15分まで本山ガバナー、随行者 丸尾様をお迎えして当クラブ会長・幹事との懇談会を行いました。その中でいろいろとご指導いただきありがとうございました。今後のクラブ運営に役立てたいと思っております。このあと本山ガバナーの卓話があります。ガバナーよろしく願い申しあげます。

本日の
プログラム

高砂青松ロータリークラブ公式訪問卓話 (抜粋)

第2680地区ガバナー 本山新三氏

今年のR.I.のジョナサン・マディアベ会長のテーマは「手を貸そう LEND A HAND」であることは、皆さんご存知の通りと思います。この「手を貸そう」というテーマは、昨年ラタクル前会長の「慈愛の種を播きましょう」と全く同じ意味のテーマになっています。ですから、今年は、慈愛の心をもって手を貸そう、そういう風に解釈しています。



昨年のラタクル氏がアジアの選出、今年のマディアベ氏がアフリカからの選出ということを考えますと、R.I.は結局、地球上から飢餓とか貧困、非識字、さらに疾病など、そういうものをなくして、それらに伴う絶望感や不公平からくる怒り、またそれによる民族紛争、戦争をこの世からなくそう、その様に考えているからだと思います。「手を貸そう」というシンボルは、大変シンプルですが、奉仕の真髄を言い表わしたテーマだと思っています。そしてマディアベ会長は、あなたのクラブに手を貸そう、あなたの天職に手を貸そう、あなたの地域社会に手を貸そう、そのように述べられ、更に強調されていることは、貧困、疾病、非識字に対しては、集中的で緊急な対応が必要であり、手を貸すことを決意して世界に出てゆきましょうと結ばれています。

この様に述べてまいりますと、昔のロータリーはどこへ行ったのか、全然違うロータリーの話ではないのかと思われる古い会員さんもいらっしゃると思いますが、私はロータリーは一切変わっていないと思います。綱領はもちろん変わっていませんし、もちろん基本理念は、不変であります。ただ活動

の指標が変わってきただけだと考えます。私が入会した37年くらい前は、ロータリークラブとは、奉仕をする所ではなく、奉仕をする人を育てる所だと教えられました。親睦と職業奉仕に徹して、道端の石ころをどける。そんな一隅を照らすような奉仕をして陰徳を積み、それを誰にも言わないことが奥ゆかしい、そんな教えを頂きました。

30年経った今、非常にグローバルな奉仕が求められ、積極的な広報が求められる時代になりました。ポール・ハリスも、ロータリーは常に進化し、特に革命的でなければならないと言われていました。社会の変化と共に、我々は柔軟性に富んだ変化を遂げる責任があります。

「ロータリーの友」9月号が、今日皆さんのお手許に配布されていると思いますが、その中に『変化する時代とロータリーの役割』と題した、今井鎮雄先生の論文が掲載されています。これを必ずお読みになっていただきたい。これからのロータリーは、こういう方向に進んでいくんだということが大変わかりやすく端的に表現されています。

ところで、先程、ロータリーは不変であると言いましたが、その基本は何か？ ロータリーは楽しい所であるというのが私の考えです。その元になるのがクラブです。クラブというのは、皆が集まって楽しむ所であり、同時に、同じ目的をもった者の集まりです。つまり、ロータリーの理念である奉仕の理想を求めて、ロータリーライフを楽しむ集まりだと思っています。楽しいロータリーライフの中から、いつのまにかロータリー精神を会得するのが、ロータリークラブです。ロータリーライフの基本は、例会です。各クラブの例会は、全く文化だと思っています。もう一つの基本は、自己研鑽です。ロータリーは、歴史的に見ましても倫理運動です。奉仕の心を養い、思いやりの心で他人に接する、他人の立場を考え行動する、これを奉仕の理想としています。ですから、ロータリーの基本を考えますと、時空を超えた普遍的な原則があると思います。知り合いを広める、毎週の例会、それから親睦、新しい仲間を増やす、奉仕の心、人格形成、職業倫理の向上、等々。私流にまとめますと、多くの友人を得て、ロータリーライフを楽しみ、その間に自己研鑽して、ロータリー精神を身につけ、奉仕活動を行なうところであり、同時に世界平和、世界理解の為に地域社会、国際社会に奉仕する団体が、ロータリーだと思っています。

そして、各ロータリークラブは、R.I.会長のおっしゃる非常にグローバルな

奉仕と各自のクラブで行なうローカルな奉仕、そしてクラブの維持・強化を行なっていかなければなりません。それも各クラブが個性的な活動を展開されるべきであり、特徴を思いきり出して欲しいと思います。極端な言い方をすれば、この分野ではどこにも負けないというのでもいいし、親子クラブでも全く違ったクラブになっても良いと思います。どこも画一化されてしまったら、ロータリの活力は生まれて来ないだろうと思います。

ところで、佐藤一斎の言葉に「無能の知は、是瞑想にして、無知の能は是妄動なり」という一節がありますが、実行することをしなくて、ただ知っているだけでは、妄想であるし、知恵なくして行なうのは妄動であるという意味ですが、これはロータリーにもあてはまると思っています。

私のロータリー観のまとめとして、各ロータリアンはこの不況の中の非常に厳しい社会情勢の中で、お仕事をなさっています。そして自分の時間を割いて、他人の為、あるいは世の為、地域社会の為、あるいは世界の為に奉仕活動を行なう、ロータリー活動を行なったださっていることに対しまして、ガバナーとして厚くお礼申し上げます。

次に、地区運営について申します。①会員減少に歯止めをかける ②クラブの活性化を図る ③ロータリーの魅力について考える、この3つといたしました。

会員数の減少ですが、今年の7月1日現在、3,453名で昨年同時期に比べ、183名の減少です。目的達成の手法としては、やはり親睦と奉仕しかないと思います。親睦面では、ロータリー家族ということを提唱しています。ロータリー家族委員会を各クラブに創って頂き、ロータリークラブをロータリー家族にしようというわけです。家族の皆さん方が、ロータリー関係のいろんな人と一緒になって、一つのグループを作り親睦を深め、いろいろな行事や奉仕活動を行なって温かさと思いやりのある雰囲気を出せるだけ作って、それが退会防止につながればと考えています。

もう一つ、奉仕面では、キーワードを“ふるさと”とした奉仕活動を考えています。この考えの基本はグローバリゼーションです。世の中のことをすべてグローバルに考えなければなりません。けれど実際に出来るのはローカルなことです。しかし、グローバリゼーションに背を向けず独自の地域文化をつくり、自然環境を保全していくことが、“ふるさと”づくりですが、更に手を伸ばして、他の国の地域社会のふるさとづくりにも手を貸すことが成

熟社会におけるロータリークラブの姿ではないでしょうか。クラブが地域社会にどう貢献出来るか、地域文化の振興は地域経済を動かすわけですから、まず、ふるさとづくりを行ない、地域社会にロータリークラブの顔を見せ、その結果、クラブが活性化し、会員増強につながればと思います。こちらの高砂青松クラブでも、もう、そういう事を実行しておられ、私の言っているふるさとづくりをすでにやっていたいただいているということで、改めてお礼申し上げます。

それから、ロータリーの魅力について、最近ロータリーの魅力がうすれてきたと古参会員から聞きます。これは、会員一人一人に考えていただきたい問題だと思いますが、とりあえず、ポール・ハリスの原点にもどらなければいけないと思いますし、又、誰もが入会時、ロータリーに対して魅かれるものがあつたからこそ入られたと思います。ステータスと申しますか、魅力と申しますか、それが最近失われつつあるのはどういうことか。この問題は、地区大会でロータリートークとして取り上げてみたいと考えます。

続いて、会員増強。会員数が3,500名をきりました今、危機感を憶えております。ロータリーは生きた組織ですから、常に新しい血液を注入しないと組織は生きてゆけません。現在44名の女性会員を100名にしようと訴えています。こちらのクラブも1名では寂しいので、数名の女性会員の増強を考えていただければと思います。

かの東京クラブにも、とうとう女性会員が入会されました。東京クラブに入られたのは緒方貞子さんです。

女性会員のはかに、やはり若い方を増強するのがベストですが、事前の策として、リタイヤされた元気な60才前後の公務員の方とか大学教授、あるいは元会員等にターゲットを絞ってはと思っています。長寿社会ですから、充分活躍されると思います。

この会員増強については、量だけでなく、質も考えていただきたいと思い、今年は、それほど高い目標とせず、純増3%としています。但し、3%の自然退会がありますから、6%くらいの増強は目指していただきたい。また、新入会員を教育するのは、先輩会員の責任です。ラタクル前会長は、“ロータリーマジック”という言葉を使われました。新入会員にロータリー理論を教える前に、活動的な委員会に配して、そこで奉仕による感動を与える方法です。これは、非常に有効な方法だと思います。

それから退会防止については、やはり、クラブでの居心地が良いことが基

本です。それから、出来れば、クラブ全員が何かに取組める1つのプログラムを持っていることが、もっとも大事な要素だろうと思います。

あとは何点か、お話しさせていただきます。

世界社会奉仕というのは、地域社会奉仕のインターナショナル版で、WCSであり、特殊なものではありません。このクラブは、その方面に大変ご熱心ですので今更申し上げるまでもありません。ポリオはまだ残っていますので、どうか成約目標は達成していただきたいと思います。

ロータリー財団ですが、年間38万ドルにしています。1人あたり110ドルです。世界の人口の約20%が人間らしい生活をしていません。貧困、飢餓、非識字…。そのことにロータリーが手を貸そうと言っています。ロータリー財団に寄付することで、この大きな問題に直接参加することが出来るのです。

米山奨学金も、お1人特別寄付1万円くらいしていただかないと米山奨学生約1000名が維持出来なくなってきました。

地区大会（大阪国際大会）のことは会長、幹事さんにすべて申し上げましたが、一言だけつけ加えさせていただきますと、ここは（2680地区）、コンベンションエリアの一角で、四国や岡山とちょっと違います。私は100%の登録を成約しませんでした。やはり、それを目指したご努力をお願いしたいと思います。

最後に、今年は、会員減少に歯止めをかけ、クラブを活性化し、ロータリーの魅力をいかに取りもどすか、皆様のご協力を得まして、この問題に取り組んでまいりたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

理事・役員会議事録

高砂青松ロータリークラブ

通算	第311回
2003～2004	第3回
日	平成15年9月3日
場所	高砂商工会議所

出席者

				臨時出席者	
田水	○	柿木	○	佐野	プログラム
小西	○	三輪	×	都倉	副幹事
内橋	○	大森千	○	岡本	米山奨学
辻田	○	中右	○		
志方	○	渡辺	○		

会長挨拶： 9月の理事・役員会よろしくお願ひ致します。

報告事項： 出席報告（小西文孝）（後記参照①）
会費納入状況（辻田重恵） 8月末 91.84%

議案事項：

1. 9月、10月のプログラムの件（後記参照②）10/8⇔10/22変更
2. 第2680地区ポリオ撲滅募金キャンペーンについて 1会員5,000円承認
3. 宮城県北部地震見舞金について
9/10（水）例会日にボックスを回して集める。また記録として残しておく。残金については本会計へ入れる。
4. 市内に在住する外国人との交流会の開催における例会変更について
11/12（水）⇒11/16（日）に変更 承認
5. その他
地区大会 全員登録よろしくお願ひ致します。